

発行：都民ファーストの会墨田区第一支部 墨田区東向島3-10-11 東京都議会議員 成清りさ子事務所 2019年1月号

：都政報告：

東京都議会第4回定例会 都民ファーストの会代表質問

十二月四日、平成三十年第4回定例会にて、都民ファーストの会を代表して「小山くにひこ（府中市選出）議員（党政務調査会長）が質問しました。

・平成三十年税制改正について

平成三十年間で都が失った財源は6兆円に上る。都と他の地域が独自に魅力を磨き上げながら、互いに高めあう長期的視点に立った未来志向の共存共栄の関係こそ、目指すべき地方創生の姿と考えるが。

小池都知事：都の人口も2025年をピークに減少が始まり、高齢化も世界に例を見ないスピードで進んでいる。東京と地方はともに支えあう重要なパートナーです。東京に集まる情報、資金、他の地域の資源、技術、これらをつなぎ、双方でより多くの付加価値を生み出すことで、日本経済全体のパイが拡大し、成長が実現する。

・都内各地域の観光振興について

日本各地との連携に加え、23区に限らず、多摩地域を含めた都全体の周遊観光の基盤を形成することが重要です。東京2020大会後とその先を見据え、区部のみならず、多摩、島しょも含めた都内全地域

の取り組みへの支援を一層進めるべきと考えるが。

産業労働局長：今後、北海道・青森県・秋田県・鹿児島県の4つの自治体との連携などとの取り組みの充実を検討している。東京2020大会自転車競技コースに指定された府中、調布など、都内8市のエリアでは、稲城市内の観光スポットを活用したサイクルイベントの事業化に取り組んでいる。

・保育施設について

国の案では3歳から5歳児に限り、認可外保育施設においては、月額3.7万円を上限に無償化の



大会や隅田川

対象とされている。都においては、認可保育施設と認証保育所に入ることができた家庭は無料である一方、認可外保育施設に入ることになった家庭の負担は、国の案による3.7万円の補助があっても、数万円に上ることが想定され、認可と認可外との格差が生じている。国の幼児教育無償化に向けて今後の対応は。

小池都知事：現在、幼児教育保育の無償化に関し、国と地方の財源負担のあり方などを、都道府県、市町村と協議し、認可外保育施設の質の確保と向上に向けて検討中です。都においては、東京都待機児童対策協議会にて、国と意見交換を数回行っている。

・認知症対策について

認知症疾患医療センターは、今後の認知症高齢化の増加を見据えると、認知症の人や家族介護者への支援、アウトリーチ機能の充実、地域連携機能の強化など、大きな役割を担うことが期待されるが都の見解は。

福祉保健局長：区市町村ごとに認知症疾患医療センターの設置を進めており、現在52か所の医療機関を指定している。また、2次保健医療圏ごとに設置した地域拠点型センターでは、地域の認知症対応力の向上を図っている。

・消防団の暑さ対策について

東京2020大会に向けて、消防団の装備など、消防団の活動における暑さ対策を充実すべきだが。

消防総監：特別区

消防団員に対し、薄型の活動服や半袖の被服の整備など、夏季における消防団活動の環境整備に努めている。東京2020



花火大会等において警戒活動など、酷暑の中でも活動しやすい被服等の整備に努めてまいります。

：区政報告：

墨田区議会第4回定例会

十二月十一日、平成三十年墨田区議会第4回定例会最終日に委員会提出議案として上程されました。「墨田区議会基本条例」において条文の解釈について本会議で渋田ちしゅう議員が質問しました。

①会派について、「活動を共にする」ということは採決も含まれるのかとの質問に対し、含まれると考えられるが各会派、各議員の個別の判断にゆだねられるとの答弁。②本会議・委員会において議員の質問に対し、区長等は反問及び反論できるとあるが、区長等の「等」とはどの質問には、委員会では出席する課長級職員や決算特別委員会に出席する常勤監査委員も含まれるとの答弁でした。来期からは通年議会で議会議運管が行われる中で、委員会では議員の質問に課長級職員の反問及び反論するなど、議論で戦う活発な区議会を望むものです。

墨田区議会経理責任者会議

十二月二十七日、区議会経理責任者会議が行われ、平成二十九年度と今年度の各会派政務活動費の手厚くと来期に向けた対応について活発な議論がなされました。渋田ちしゅう議員も出席しました。

都民ファーストの会議員 地域活動

平成三十一年墨田区賀詞交歓会
一月四日、リバーサイドホールにて、平成三十一年墨田区賀詞交歓会が開催されました。今年も本所中学校の邦楽部による琴の演奏で始まりました。成清りさ子都議会議員・渋田ちしゅう区議会議員が出席しました。

